

生活支援・介護予防を考える会【高齢者の就労部会】を開催しました



現在の高齢者の就労の実情について



1回目のグループワークの様子



事例発表



2回目のグループワークの様子

この会は、平成27年度の介護保険法改正に伴い新設された生活支援体制整備事業の一環で、高齢者の生きがいづくり・介護予防の仕組みづくりを目的とし、中津市主催にて開催されています。平成29年度より開催されており、これまでは『外出・移動支援』に関して、関係者間での情報共有や社会資源の活用・開発を行ってきました。今年度の8月からは山国地区で社会福祉法人の車両の活用として「人のつながり応援事業」が始まるなど、少しずつ取り組みが広がっています。

今回は新たなテーマとして【高齢者の就労部会】を掲げ、12月5日と1月16日に開催されました。1回目ではシルバー人材センターやハローワーク、中津商工会議所、中津市商工振興課の担当者の方より、現在の高齢者の就労の実情等を紹介していただき、現状を知ると共に関係者間の顔つなぎの機会となりました。また、2回目では事業所等による高齢者の雇用についての事例発表を踏まえて、「高齢になっても生き生きと働き続けるために」をテーマに、そのための仕組みや工夫といったアイデアをグループワークで出し合いまとめました。

今後は、2回の会議の中で出た意見やアイデアをまとめながら、新たな取り組みに向かっていく道筋をつくっていく予定となっています。